

## 高齢者交通安全5則「まみむめも」を守って事故防止

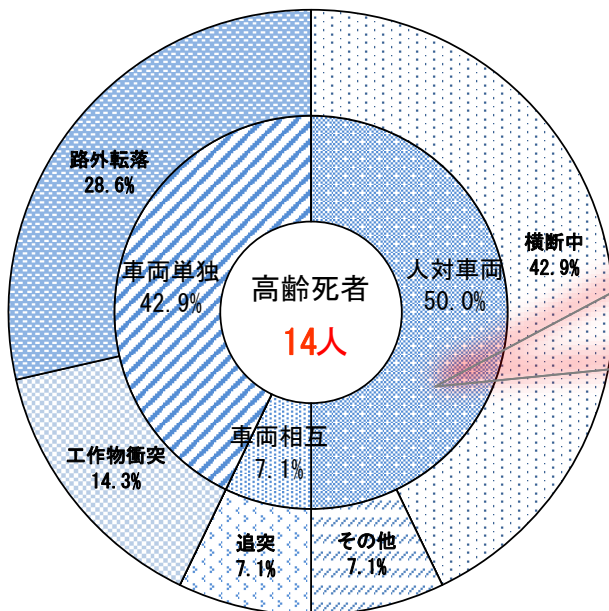
- ま** つ(つぎの安全を待つ)
- め** 立つ(夜光反射材を着用して目立つ)
- み** る(周囲の状況を見る)
- も** っと知る(自分の身体機能の変化をもっと知る)
- む** りせず止まる(交差点などでは無理せず止まる)



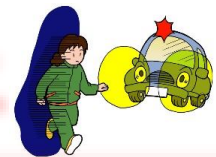
## 本年中の交通事故発生状況 (7月25日 現在)

(暫定値)

高齢者が関係する人身事故は **911** 件、うち死亡事故は **14** 件発生  
(全人身事故の **35.6** %) (全死亡事故の **56.0** %)



**要注意！！**



### 人対車両の事故

**7人** (夜間 **7人**)  
うち道路横断中... **6人**  
(夜間 **6人**)

<事故防止のポイント>

- 薄暮時、夜間の外出時は必ず夜光反射材を着用

全交通事故死者 27人のうち

**高齢死者 14人** (全死者の **51.9** %)

## 飲酒運転の根絶に努めましょう

- 岡山県では、現在までに飲酒運転による事故が11件発生しています。
- 夏は帰省や行楽等で飲酒の機会が増える時期ですが、**お酒を飲んだら自転車を含め、絶対に車両を運転してはいけません。「飲んだら乗るな。乗るなら飲むな。」を徹底しましょう。**
- 周囲の人も運転する人にお酒を勧めてはいけません。**飲酒した人には絶対に運転させないようにしましょう。**



～「ゆるる・とまる・まもる」～

岡山県警Twitter:



岡山県警Facebook:

